

成田山の「おみくじ」

成田山の「おみくじ」は、[大吉・吉・半吉・小吉・末吉・末小吉・凶]の七段階であるが、「おみくじ」を引いたけれども、さて「末吉」と「小吉」どちらが上なのか。疑問に思われたことはないでしょうか？

【一般に多い解釈】

▼5段階

大吉・吉・中吉・小吉・凶

大吉・中吉・小吉・吉・凶

▼7段階

大吉・吉・中吉・小吉・末吉・凶・大凶

大吉・中吉・小吉・吉・末吉・凶・大凶

▼12段階

大吉・中吉・小吉・吉・半吉・末吉・末小吉・凶・小凶・半凶・末凶・大凶

▼13段階

大吉・吉・中吉・小吉・半吉・末吉・末小吉・平・凶・小凶・半凶・末凶・大凶

一般には7段階・12段階の解釈が多いようですが、神社やお寺で解釈が異なる場合もあります。

成田山のおみくじ[大吉・吉・半吉・小吉・末吉・末小吉・凶]の特徴としては一般の順番と比べると小吉が半吉より下位である。また大凶がない。

「吉」のおみくじでも、書かれている内容は全て同じではない。

大吉***思い通りに事が運ぶ最良に運しかし油断は大敵。

吉****将来に明るい展望あり。頑張りどころ。

半吉***良くも悪くもなし。喜びと苦勞が入り混じる。

小吉***わずかに苦勞が多い。しかし、良いこともある。

末吉***良くはない。忍耐と努力で時の訪れを待て。

末小吉**苦勞が多い。あせるとかえって不運を招く。

凶****良くない事が多い。無理せず天命に任せ、希望を持て。

